

発表日時：令和7年8月15日(金)14時(資料配付)

令和7年「応用測量技術研究発表会」の開催 及び「応用測量論文奨励賞」の受賞者決定

公益社団法人日本測量協会（会長 清水英範）は、測量が地理空間情報の整備の担い手であると同時に地理空間情報の利活用の推進役としての役割が求められている現状に鑑み、毎年「応用測量論文集」の刊行と「応用測量技術研究発表会」を開催しております。

本年刊行の応用測量論文集第36巻は、査読により認められた22論文が掲載されており、8月5日（火）には著者による論文発表会が開催されました。聴講者は62名でした。また22論文のうち5論文が優秀と認められ「応用測量論文奨励賞」が贈られました。

応用測量論文奨励賞 受賞論文

- ・菌部 礼（そのべ れい）静岡大学准教授 外3名
「Sentinel-1C SARデータとGANによる生成画像を用いた農地作物分類の高精度化手法」
- ・猪木 幹雄（いのき みきお）株式会社松本コンサルタント 外2名
「CLASを利用した地籍調査の新手法に向けて：農耕地・樹園地における精度検証と実務適用評価」
- ・佐田 達典（さだ たつのり）日本大学教授 外2名
「VRSの測位解点検方法との比較によるCLASの測位解点検方法の提案」
- ・五十島 亨（いがしま あきら）株式会社北斗測量設計社 外2名
「写真点群測量を適用した農地における小規模崩壊地の迅速な復旧に関する研究開発」
- ・後藤 悠也（ごとう ゆうや）アジア航測株式会社 外1名
「疑似MMS点群を活用した区画線抽出手法の開発」

問い合わせ先

公益社団法人日本測量協会 応用測量論文集編集委員会 事務局
〒112-0002 東京都文京区小石川1-5-1 パークコート文京小石川 ザ タワー 5階
電話：03-3815-5751 e-mail：ouyou@jsurvey.jp